

2021年12月01日

【格付維持】

不二製油グループ本社

発行体格付： A 【格付の方向性：安定的】
 コマーシャルペーパー： a-1

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

植物性油脂や業務用チョコレート、乳化・発酵素材、大豆加工素材の製造販売をグローバルに展開する不二製油グループの持株会社。事業子会社に対する支配力は強く、格付はグループの信用力を反映している。

植物性油脂はチョコレート用油脂類を中心に国内外で高シェアを持ち、業務用チョコレートは世界3位の座にある。油脂関連技術全般の蓄積が豊富で、研究開発力に優れ、競争力がある製品群を持つ。海外売上比率は約6割で、事業と展開地域の両面で収益源が分散している。

コロナ感染拡大に伴うチョコレート用油脂類や業務用チョコレートの需要減の影響があったものの、バランスの取れた製品構成によって収益力への下押し圧力を緩和している。原材料価格や物流費などのコスト高にも一定の対応力があり、格付に見合う収益力を維持できている。主要市場である欧米での需要回復に伴い、業務用チョコレートの主役を担う米Blommerの業績改善を注視していく。

有利子負債は圧縮が進む見通し。安定したキャッシュフローの創出力やハイブリッド証券の資本性を考慮すると、中期的には格付に遜色ない財務バランスを維持できよう。

【格付対象】

発行者：不二製油グループ本社(証券コード：2607)

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	A (維持)	安定的

名称	発行総額 (億円)	発行日	償還日	格付
第5回無担保社債	100	2015年12月09日	2022年12月09日	A (維持)
第1回利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債(劣後特約付)	350	2019年06月13日	2049年06月11日	BBB+ (維持)

名称	発行限度額 (億円)	担保・保証 保証会社等	格付
コマーシャルペーパー	100	無担保	a-1 (維持)

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html>をご覧ください。

信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	朱 江
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	住田 直伸

信用格付を付与した日	2021年12月01日
主要な格付方法	事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2021.06.01] 加工食品 [2020.07.06] 親会社と子会社の格付の考え方 [2017.12.13] ハイブリッド証券の資本性の評価と格付の視点 [2021.06.11]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html	
格付関係者	不二製油グループ本社
注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。	
利用した主要な情報 品質確保のための措置 情報提供者	決算書類、開示情報、格付関係者から入手した情報等 公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。格付アナリストが妥当性を判断した情報であること。 格付関係者
信用格付の前提、意義及び限界 R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。 R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を取り下げることがあります。 利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。	